

人権週間啓発活動



第一小学校で啓発品を手渡す人権擁護委員 林 氏(左)
人権週間の啓発活動として、人権擁護委員が町内を広報車で回って人権の大切さを呼びかけました。また、小・中学校、幼稚園、保育園を訪問し、啓発品を配付しました。
【12月5日】

町名変更50周年記念事業「議場Wedding」を開催しました！



11月27日 神田さん



12月25日 林さん

新型コロナウイルス感染症の影響による経済的な事情のほか、さまざまな理由によって結婚式を挙げていない方を対象に、町名変更50周年記念事業の一環として、役場の議場で「議場Wedding」を開催しました。

挙式は、町長と議長を立会人、参列者を見届人とした人前式で、少人数ながらも心温まるアットホームな結婚式となりました。

また、12月25日には、ジュニアリーダーの皆さんにもご協力いただきました。
【11月27日・12月25日】

農業委員会視察研修会



農業委員会の視察研修会で茨城県行方市にある「なめがたファーマーズヴィレッジ」を見学してきました。廃校となった小学校をリノベーションしてつくられた体験型農業テーマパークで、「日本の農業をステキにしよう！」を合言葉に、さつまいもを通して地元の農業をもっと盛り上げようと作られた施設です。施設ではミュージアム等を見学し、施設内で収穫された野菜を使った料理を食べるなど充実した研修会となりました。
【12月10日】

◆◆◆◆◆ 地域おこし協力隊活動レポート ◆◆◆◆◆

地域おこし協力隊とは、大都市圏に住んでいた方が、地方に移住し、地域の活性化を図るとともにその地での自立定住を目指す取り組みです。協力隊員の紹介、活動内容等をご紹介します。

vol.24 (担当) ^{きたざき}北崎 ^{あやこ}史子さん

長瀬町のみなさん、こんにちは！地域おこし協力隊の北崎です。

あっという間に年も明け、今年は地域おこし協力隊として活動する最後の年となります。昨年から引き続き、長瀬産のフルーツや材料を使って、カラフルなフルーツソーダやオリジナルスイーツの販売をしています。

特に秋冬からは、「きまぐれマフィン」と名付けた様々な種類のマフィンを作り販売を始めました。外はカリッと中はフワッと、そして中身をたっぷり入れたオリジナルレシピです。ずっと「これでいいのかな？」と黙々と試作を続けてきましたが、思い切って販売すると思いがけず嬉しいお言葉を頂くことが多く、楽しく販売を続けさせていただいています。数量は最小で10個(くらい)から、贈り物やイベント用などのオーダーも承りますので、ご希望の際は私宛にインスタのDMなどからご連絡頂けますと幸いです。

今後はキッチンカーを使って商品販売を拡大し、活動を続けていきたいと計画しています。春先には形になるよう準備を進めていますので、今後イベントや店舗先での出店などチャンスがあればぜひお声がけください！

また、引き続き長瀬産のフルーツや材料を使って商品開発をしていきたいと考えておりますので、少量からでもご提案頂けるフルーツなどがありましたら教えていただけますと嬉しいです！よろしくお祈りします。

